

2010年(平成22年)5月7日(金曜日)

食品製造卸の谷八

独自ブランド菓子拡販

食品製造卸の谷八(栃木県日光市、谷津友章社長)は独自ブランドの菓子の販売を拡大する。アレルギー対策やダイエット効果を狙って卵や乳製品を使わないケーキなどを相次ぎ開発。年内にも菓子の売上高に占める独自ブランドの割合を従来の3割から7割に高める。これまでは他社からの受託生産が菓子事業の中心だったが、納入先の事情に左右されにくい独自品の品ぞろえを増やし、事業を安定させる。



菓子の独自商品を相次ぎ拡充する(1月に宇都宮市内で開いた展示会)

独自ブランドの新商品として4月に「マクロ美ケーキ ガトーシヨコラ」の販売を始めた。料理研究家と組んでアレルギー体質の子どもやダイエット中の女性らをターゲットに開発した。卵や砂糖、乳製品を使わずに小麦粉や豆乳、てん菜糖で仕上げた。菓子店やカ

年内にも400品目

乳製品など
製ケーキ
使わず

フェのほか、病院や薬局などにも売り込む。第2弾として有機塩ケーキなども開発中だ。今年に入って栃木乳業(栃木県栃木市)のレモン牛乳「関東・栃木レモン」と連携した商品などの販売も開始。いずれも2007年に立ち上げた自社の菓子ブランド「ブランドネーシュー タニハチ」の商品として販売している。

年内には独自ブランド商品数は昨年春時点に比べると倍以上の400程度に増える見通しだ。谷八は1957年の創業の食品会社。本体の売上高は約7億円で、グルーブの売上高を単純に合計すると約67億円。このうち菓子の売り上げは約1割だが、従来は他社へのOEM(相手先ブランドによる生産)供給が中心だった。谷津社長は「直接消費者に訴えられる独自企画の商品を持っている方が営業にも力が入る」と強調。今後も「地産地消」や「健康」などをキーワードに企画開発に力を入れる考えだ。